

# こころの進化の 6つの階段

一色真字

*©Aquarius Navi Co., Ltd.*

## はじめに

本書はあなたの人生を大きく変えるための理論、「TAW理論」<sup>タウ</sup>について書かれています。そして、本書は南アフリカ人の女性ギアナとの3か月間のメールのやり取りを元に構成されています。ギアナは、2021年8月のある日、私にメールで「TAWはどこで学べますか？」と問い合わせてきたのです。

いつもならばすぐに、英語でTAWを教えているロサンジェルス在住のフラクタル心理カウンセラー・中村佐恵美さんのホームページを案内しておしまいなのですが、私は彼女の聞きなれない名前<sup>※</sup>に興味を持ちました。まったく知らない異文化の人だと思ったのです。

※これは実話のため、ギアナは仮名です。特に苗字がまったく聞きなれないものでした。

それで、どこの国の人で、どこでTAWを知ったのかと聞くと、彼女はセネガルのダカール在住の南アフリカ人で、もともと佐恵美さんの誘導瞑想の動画をYouTubeで見てTAWを知り、それから私の英文のホームページを見つけ、「コスモ博士の物理学革命」(以下、

「コスモ博士」を読み、とても感銘を受けたので、これを学びたいと言うのでした。

私は少々驚きました。正直、南アフリカ人の女性が、「コスモ博士」を理解するとは思わなかったのです（その理由はTAW独自のものです、本書をお読みになり、あとがきをお読みになるとおわかりになるでしょう）。

それで私は、直接彼女に教えたいと思いました。私の英語はつたないものですが、今やGoogle翻訳があるので、その助けを借りれば私が彼女に英語で教えることもできると考えました。そこから、このメールのやり取りが始まったのです。

彼女は「コスモ博士」の他にも、ホームページで公開されている情報は全部読んだと言いました。その中にはフラクタル心理学マスターコース入門の一部もあります。ですから、このメールのやり取りには、TAWの知識の土台があります。読者の皆様は、このメールの中にその内容がないので、本文から読み始めるとわからない部分があるかと思えます。簡単に、TAW、つまりフラクタル心理学とTAWフラクタル現象学の理論の内容をここにまとめておきたいと思えます。

## TAWとは

TAWはTheory of an Advanced Worldの略です。これは私、一色真宇（いっしきまう）が開発し、2007年に完成させた理論の名前です。もともとは人間の運命の仕組みを知りたくて、前世があると信じて、1994年から歴史を研究し始めました。しかし、そのうちに、歴史という心の動きと、地形という物理現象に相関関係があるとわかり、さらに、時間が必ずしも過去から未来へ流れているわけではない、ということに気づいたのです。このことから、この世界はもしかすると、脳の中で作られた幻想の世界ではないかということに気がつきました。つまり、仮想現実です。そして、さらに詳しく研究するうちに「思考が現実化する。100%例外なく！」という結論に達することができました。自分の思考がこの現象世界をどのように作り上げ、自分の心を騙し、自分の運命を作り上げていくのかという仕組みが解明できたのです。

簡単にまとめると、**この世界は仮想現実であり、その仕組みを解明したものがTAWなのです。**

こうして、この理論をTAWと名付けて2007年にテキストを作り、体系化しました。

しかし、TAWを理解するには、感情的な反応を抑えて脳を<sup>※1</sup>発達させなければなりません。そのため、TAWの一部であった心理学系の内容をTAWから分けてテキストを書きました。それを学ぶことによつて、自分の悩みやトラブルの原因がどこから来るのかを自分で見つけ、それを自分で解除すると実際に現実が変わる、という体験をすることで、この世界が確かに自分の思考でできているという実感を得ることができます。それをフラクタル心理学<sup>※2</sup>と名付けたあと、もともとのTAWをTAWフラクタル現象学と呼ぶことにしました。この本では、理論の説明においては両方をTAWと呼ぶことにします。

※1 本書で言う「脳」とは、心とほぼ同義と考えてください。

※2 フラクタル心理学とFractal Psychologyは、日本で正式に商標登録されています。

しかし、アメリカの基準では正式に心理学とは認められませんので、アメリカではフラクタル心理学もTAWで表現します。

## TAWの真髓

TAWの基本的な考え方は、この世界は思考が作り上げた五感の感覚でできた世界であるということです。つまり、この世界は仮想現実なのですが、直接五感を使って認識している部分を「現実」と呼びます。それ以外は「現実未満」、言い換えると空想です。自分という存在がこの仮想世界の主人公で、周りの人は自分の深層意識<sup>※</sup>の投影で作られます。これは夢と同じ構造です。夢は深層意識の活動そのものです。思考が現実化するということは、「自分の夢が現実化する」と同じ意味となります。ですから、TAWでは現実を「夢の結晶」と呼びます。思考が結晶化したために、直接五感で感じられるようになったものを現実と呼んでいます。自分の思考の量によって、なにがどこに見えるかという空間上の並びが決まり、それがまた時間上に過去として投影されます。つまり、時空は思考によって作られています。TAWによれば、歴史も空想のひとつです。たとえば、本書では宗教についても解説がありますが、TAWでは、歴史上に現れる宗教は、心の発達のプロセスを歴史として投影しているものとみなします。

※ TAWでは潜在意識を三つのレベルに分けています。浅い順に深層意識1、2、3です。一般的には深層意識1までしか認識できないため、従来の心理学は深層意識1を潜在意識として

います。顕在意識の部分はTAWでは表層意識と呼んでいます。

このような理論であるため、TAWは通常の科学とは相いれませんが、TAWはまったく新しい世界観を提案します。もしあなたが自分の脳を開発したい、自分の人生を変えたい、というならば、TAWは大いに役立ちます。TAWを知れば世界はまったく異なる見え方をしますのでしよう。

本書は、ギアナの質問に対し私が答えた実際のメールに、さらに多くの読者に役立つ情報を書き加えて構成しました。日本人からはなかなか出てこないギアナの質問にTAWがどのように答えるか、そして、ギアナがそこからなにを学んでいくかをお読みいただければと思います。

では、本文をお楽しみください。

# 人間の進化の6つの階段 目次

推薦のことば	3
はじめに	24
第1章 出会い	34
第2章 拒絶されるのはなぜ？	45
第3章 嫉妬の原因は？	52
第4章 障害の理由	63
第5章 フラクタル構造と修正法	67
第6章 学ぶために必要なこと	77
第7章 神の探求の旅	86
第8章 人と自分との違いとは	93
第9章 神の見解とは	102
第10章 自尊心のつくりかた	109

第11章	自由がもたらすもの	115
第12章	運命をつくるもの	126
第13章	価値あるものとは	130
第14章	虐待神話はなぜ生じるのか	135
第15章	天国の門の前に立つのは誰？	140
第16章	心の進化の5つの段階	146
第17章	人生の目的にたどり着く方法	154
第18章	愛と罪悪感	162
第19章	感情に中毒する	167
第20章	愛の定義を修正する	177
第21章	法と罰	185
第22章	投影と法とカルマ	192
第23章	不要な法を解除する	204
第24章	自分の安全を保つには	209
第25章	変容	215
第26章	ナルシシズムとフラクタルなもの	221

第27章	未来をつくる現在の感情……………	226
第28章	自殺願望の心理……………	230
第29章	生と死という幻想……………	235
第30章	「いじわるな子」は誰？……………	243
第31章	神脳の価値観……………	248
第32章	嘘と真実……………	254
第33章	空間と時間のつくりかた……………	259
第34章	悟り……………	268
あとがき	……………	276



## 第1章 出会い

一色先生、メールの返事をありがとうございます！

私はYouTubeで検索していたところ、中村佐恵美さんの誘導瞑想の動画がおすすめに出てきました。彼女は自分の動画で、この誘導瞑想があなたの理論に基づいていることを言っていました。私は彼女のすべての動画をその日の午後のうちに全部見ました！私は今までたくさんの素晴らしい教師や哲学者たちに従って、インナーチャイルド<sup>※</sup>の癒し、シャドーワーク、記憶の断片化のワーク、エネルギーワークなどに取り組んできましたが、あなたの理論のレベルほど明確で簡潔、論理的に教えられたことはありません。

※ インナーチャイルドとは、心の中の子供のままの自分。未熟な心のこと。TAWでは6歳の子供のイメージを使うことが多い。

その後、私はあなたの理論とTAWを探しに行ったのです。そこで見つけたあなたの書いたフラクタル心理学マスターコース入門とその他の情報を、私は昨日のうちに読み

漁りました。今日もそれを読みながらノートを取っています。私はまだ自分があなたのメールを読んでいることが信じられません。私にとってこれは大事件です！

その中の「コスモ博士」<sup>※</sup>をととても楽しんで学びました。ありがとうございます。私は物理学者ではありませんが、「コスモ博士」の構成する内容が、なにもかもとても新しく見えました。国々とその出来事の間にはパターンがあるというだけでなく、私にいま開かれている新しい世界と私の人生との関係においても、パターンを見ることができるとわかりました。

※「コスモ博士の物理学革命」…TAWフラクタル現象学の紹介テキストです。

私は今まで間違った方法で勉強したり、考えたりしてきましたが、あなたの理論とやり方を適用すれば私の人生は変わるでしょう。そして、もっとわかることがあると思います。

フラクタル心理学とフラクタル現象学の二つの理論の間には密接なつながりがありますが、私の強い興味はフラクタル心理学のほうにあります。

私は南アフリカ出身で、世界中を旅してきて、どんなに知識と情報の不平等が、**自分たちが光であることを理解することから遠ざけているか**を見てきました。誰もが自分が

誰であるかを知っていたら、どんな世界になるでしょうか！

あなたの理論は私に、私自身やこの世界のこと、そして私ができることをどう動かかについてのもっとく新しい理解を与えてくれました。この新しい世界…水瓶座の時代では、TAWは心理学の未来になると信じています。

こんにちは、ギアナ。迅速な返信をただけてうれしいです。なるほど、あなたはすでに佐恵美さんを知っていて、彼女のホームページを読んでいたのですね。あのビデオは私の理論の一部ですが、それでも非常に基本的でソフトです。というのは、動画はまだ強い被害者意識を持っているかもしれない人にも公開されているからです。とはいえ、これらはTAWに関心を持つための優れたツールです。

TAWは日本で生まれました。日本でなければこれは生まれなかったでしょう。その理由のひとつは日本人には宗教的な制限や抑圧がないからです。これはとても重要です。他の国でTAWを教えたり広めたりすることはとても困難です。というのは、他国の人々は、まだ宗教的な考え方に制限を受けており、自分たちの心の中ではなく、心の外に神が存在

していると信じているからです。それ以外の考えには抵抗があるようです。神が外側にいるならば、自分の世界を自分を変えることはできません。

ご存知のように、従来の心理学ではいつも、トラウマを抱える人は両親の犠牲者であると言われています。自分を犠牲者と認めることで有利を取ろうとするのは、ある種の宗教のせいでしょう。今は世界中に被害者意識がはびこっています。

あなたが本当に自由になり、あなたが存在する本当の理由を得たいのなら、あなたは両親が自分を勝手に産んだという信じ込みから自分自身を解放しなければいけません。そうでなければ、神はいつまでもあなたの外側にしか存在しません。あなた自身が神を持っているならば、あなたが、親が勝手に産んだ存在になることなどないのです。

あなたが直接五感で見る世界は現実ではなく、あなたの認識の単なる解釈です。あなたは世界を認識する方法をたくさんある中から選ぶことができます。あなたが両親から生まれたという考えは、多くの選択肢の中のひとつにすぎません。

私の受講生が宗教に基づいたブロックを持っている場合、私の理論の詳細を英語で説明するのはとても困難です。このことを受け入れて、さらに知りたいのであれば、あなた自

身につけてもつと書いてください。私には読む時間がたくさんありますよ！

一色先生、私はこの二日間、あなたとの交流のおかげで刺激を受け、興奮している自分に気づきました。私は常に東洋と西洋の別々の働きに興味をそそられてきました。佐恵美さんが動画でソフトにアプローチした理由がよくわかります。そして、あなたが、世界は被害者意識がはびこっていると聞いたのは正しいと思います。私の意見ですが、被害者意識は、人々が自分のニーズを満たすために教えられた唯一のやりかただと思います。実際にはこれが愛、自己解放への大きな障壁であることを人々は認識できないでいます。

被害者意識は加害者も被害者も双方が致命的な機能不全※に陥る原因であるというのに、この被害者意識を人が手放すことができない理由は、他の人々から「善良な人」として認められる必要があるためです。

実際、人生は人間関係がすべてですが、最も重要な関係は自分自身との関係です。それがもともと機能不全です。そして、その機能不全がさらに社会全体の機能不全として投影されています。

※ 機能不全…本来の役割を果たせない状態のこと。

そうですね。あなたの言う通り、宗教は恐怖を植え付けて支配するときか、国が戦争をするときに持ち出される大義名分として利用されます。宗教は抑圧と適合のためのツールとして使用されてきたということ述べることは、デリケートで複雑な問題だと理解しています。つまり、初期にはTAWを学ぶ人々からのフィードバックとレビューが、最良の観点で受け取られるとは限らないことを理解しながら、それを伝える必要があるということ。人々はTAWを、物議を醸しだすものとして見たり、「陰謀論」だとさえ思ったりするでしょう。個人的には、なじみのないものに敵意を抱くのは、内面に大きな不安があるからだと思いますが、人々は自分が理解できないものを恐れるものです。

そうは言っても、若い世代の人々は、前の世代よりも世界の動きについて最初から非常に判断が厳しく、多くの疑問を持ち、発言するようになったので、はるかに簡単に納得すると思います。若い世代は「あなたは自分の現実を自分で創っている」のような概念を少なくとも一度は聞いたことがあると思います。

TAWは本質的に、人々の「安心な毛布」を引きはがすでしょう。西洋人にとっては誰でも、自分の宗教に疑問を投げかけることはとても人に言えない「罪深いこと」ですが、これは貴重なチャンスでもあると思います。「人生の中で少なくとも一度だけでも自分の信じ込みを疑ってみませんか？」と勧めることは、その信じ込みが強いほど難しい挑戦となるでしょう。しかし、少なくともこの貴重なチャンスは、この人たちの信じ込み体系、考えかたや行動について、批判的に分析し始めるきっかけになると思います。

私はあなたの世界の見方に興味をそそられました。自分の現実の見方や感じ方、変え方はたくさんある、というのは100%そのとおりだと私も思います。そうでなくてはいけないでしょう。自分の中にある力さえもわからず、それを教えてくれる教えや理論もわからない状態で、いったいどうやって現実を創り出す源泉になれるのでしょうか。

ね。  
あなたが私自身について書いてほしいとおっしゃったので、書かせていただきますね。

私の身の上話は波乱万丈で冒険に満ちています。私は南アフリカの小さくて保守的なキリスト正教会の町で育ちました。子供の頃から尋常でないほど気が強いです。私の両親はあまり裕福ではなく、私はいつも怒りと恨みを感じていて、豊かでないことや知的刺激がないことを親のせいにしてたり恥をかかせたりしました。子供の頃、家や町からできるだけ早く出たくて、それを実現する空想に時間を費やしていました。

数年が経ち、私はブランドマネージメントの学士号を取得して卒業し、世界中を旅しました。王や麻薬密売組織、ホームレスなどのさまざまな興味深い人たちに出会いました。おもしろいことに、私は常に宗教の働きとそれがどのように作られたかを知り、理解することに強い興味を抱いていました。

それで、今までの人生の中で、私はロンドンでユダヤ教へ改宗しそうになったり、カトリックであるイタリア人とデートして、カトリックのすべてを学んだり、数年後にはシンガポール出身のスニ派外交官と付き合うことになりました。そのとき、私はドバイに住んでいて、イスラム教徒のさまざまな宗派について学び、中東で物事がどのように動くのかについての理解を深めました。今、私は素晴らしいカナダ人男性と婚約して、彼の仕事の都合でダカールで幸せに暮らしています。

こうして、私は人間関係をいろいろと乗り換え、新しいもの、興奮するもの、愛、意義や絆を見つけようと思いました。要するに、私は常に真理を探索してきたのです。私は真理を宗教で見つけることができなかったので、心に火をつけるものに身を任せました。それはヨガ、レイキ、エネルギーワークなどです。さらに私が夢中になったのは、哲学や錬金術、ヘルメス神秘主義、魔法、占星術、形而上学でした。私はこれらの概念や理論、ツールに関する知識を持ち、魅力を感じていましたが、年月が経つにつれて、私はますます混乱し、迷い、孤独になっていきました。最後には同じ結果になってしまふので、私はいつも引き戻されるように感じます。そして、この宇宙の不思議、謎、愛についてまた熱く求めたくありません。

私は「こんなに難しい探求は他にないだろう」といつも思います。人生はとても美しく、素晴らしい贈り物のような旅であるはずで、そう思えないなら、私が知らないないにかがそこにあるはずです。そしてあなたの理論はその思いが正しいことに気づかせてくれました。

私の人生の旅で学んだことの中で、重要なことはわりと早くわかりました。正しいと間違っているということはないし、誰かや、まして自分を責める必要もない、という



あなたは被害者意識の元をよく理解しているのですね。そのとおりです。人々は罪悪感を持っていてのために、「良い人」と見られる必要があるのです。人々は、自分の罪悪感の正体に気づいていません。

それから、ご両親や愛との闘いの個人的な経験を話していただきありがとうございます。それからです。

普段はお問い合わせがあったとき、佐恵美さんを紹介するだけです。しかし、私はあなたに興味をそそられたので、あなたについての情報を書くようにお願いしました。情報をいただきましたので、あなたにちよつとしたお申し出をしたいと思います。

私の理論についてあなたとメールでやり取りし、あなたの知りたいことに私が答えたいと思います。私は、南アフリカで育つたというあなたに興味がありますし、あなたの持つたくさんの宗教観、精神論の知識も貴重だと思えます。すでに述べたように、日本には宗教がないので、宗教観のベースがある人に私の理論を説明したことがありません。あなたの質問に答えることで、私自身が「世界がどのように考えるか」を知ることができるでしょう。

## 第2章 拒絶されるのはなぜ？

一色先生、なんて素敵なおメールでしょう！　すごく刺激を受けています。ありがとうございます。動きます。私はこの経験を積みながら、正しい道を開くことができるように全力で行動する自信があります。

私はあなたから学ぶためにメールを交換するというあなたの考えに触発され、やる気が出ました。あなたに尋ねたいたくさんアイデア、質問、話があります。一色先生の誠実さのおかげで、私もあなたに正直になれそうです。

私は多くの点で私がお手伝いできるようお願いしています。私はまず今公開されている教材から、できる限り多くを学び、必ず隅々まで理解します。

早速ですが、一つ、質問をしてもいいでしょうか？　私はよく拒絶される体験をします。こんなとき、どうしたらいいでしょうか？

こんにちは、ギアナ。拒絶というテーマについての質問、ありがとうございます。

たとえば、「拒絶をどう解消するか」という話題に答えるならば、答えは非常に明確で短くなります。数年前に作ったこの動画をご覧ください。

### 「いじめっ子の対処法」

ご覧のとおり、解決策は非常に簡単です。外の世界のいじわるな女の子はあなたの深い意識の単なる投影です。ですから、自分の内側の「いじわるな自分」を直せばいいのです。私はビデオで「これはあなたが問題の原因であるという意味ではありません」と言っていますが、これは真実ではありません。これは、リスナーが気分を害するのを避けるための単なる方便です。しかし、こう言えば、真の理論を正直に説明することはできません。このビデオは少し大胆に説明しようとしています。それでも私はなんとかしてごまかす必要がありました。しかし、あなたはここで私がなにを言いたいか、理解できるでしょう。あなたが感じている拒絶感についてももう少し詳しく話していただけると、もっと教えられることがありますので、ぜひ状況を教えてくださいね。

一色先生、いろいろな情報をありがとうございます。私はあなたの教えてくれた「いじめっ子の対処法」を見て、その中のワーク、特に「恐竜を踏む瞑想」を続けています。

あなたの理論は、それが私の心の投影であると述べていますが、私の拒絶される感覚が最初はどこから来たのかについて、私の考えをあなたに話そうと思いました。私の人生では、同じような拒絶をされるパターンが何度も何度も出てきます。同じ展開ですが、登場人物は異なります。これを回避するために、私はいつもと違う決断をする必要があることを学びました。

あなたの理論では、記憶は作られていると述べているので、これがあなたが求める種類の情報であるかどうかはわかりません。しかし、なにが起きたかということについて、私は自分の経験をお話ししようと思います。

最初に「拒絶された」と思ったのは、ある日、母が「妊娠して三か月経ってから、あなたを妊娠していることを知ったのよ」と言ったときからです。そのような単純なコメントですが、子供だった私の心の中で、私はそもそも望まれていなかったのだというように計り知れない拒絶感を感じました。

それから、私が成長するにつれて、私は同じような状況を投影し続け、絶望的で無気

力な状態になりました。その後の出来事で、私の姉は糖尿病と診断され、私の母と父は彼女にもっと時間と注意を払わなければなりませんでした。それから、家族を離れて「大人として生きていこう」と決心しましたが、同じような拒絶感が再び浮かび上がりました。その後の三つの恋愛関係で、似たような展開で彼らは私から去っていったのです。

私は自分の心の奥底に、不十分で不適切で好ましくない、不健康ななにかがあるという思いを感じています。このせいで、私は同じパターンを繰り返します。この感覚は無力感に変わり、それから攻撃性と怒りに変わります。これはまた、私のひどく低い自尊心に苦しむことにもなっています。自分が家族や仲間から大切にされているとは思えないからです。

私たちがなにかを大切にするとき、それが自分に有用で、重要で、利益があると思うからです。なのに、私の現実には人々が去り続けます。恋愛関係であろうとなかろうと、人が去っていくことが、私が周りと親密な関係を築くことができないようにしています。

私のひとつひとつの選択が、この拒絶感を永続させているように思います。私は拒絶感のない人生を生きることがないので、私の言うこと、選ぶこと、やることのすべて

が拒絶感を永続させることになっているわけです。私の過去と現在の男性たちとの関係は、感情的に気持ちが悪く離れていて、必要なときに役に立たず、私に怒りと拒絶を感じさせます。それで私は彼らを押しやりはじめ、そのうちに彼らのほうから去るように向きます。

あなたの「いじめっ子の対処法」の動画教材はともありがたくて、私の人生で繰り返し起きるこの状態を変えるために、一生懸命取り組んでいきたいと思えます。私はこのパターンを変えるために、自己認識を高めるために何年も費やしてきました。瞑想の前後の私の感情について日記をつけているので、最新情報をお伝えします。

さて、一色先生、嫉妬に関する情報を教えていただければ幸いです。私にはこの不健全な嫉妬の状態があり、それが私の人生を無駄にしていると気づきました。これは本気でやめたいです。嫉妬するのはひどい気分ですし、時にはそれは肉体的に傷つくことになります。拒絶と嫉妬は密接に関係していると思いますか？

あなたが尋ねていた私の基本情報についてお答えします。

1. あなたは何歳ですか？

↓私は28歳です。

2. あなたは今、誰と一緒に住んでいますか？

↓私は婚約者と2匹の犬と一緒に暮らしています。

3. 一緒に住んでいない子供や元夫はいますか？

↓いいえ、私には子供がいませんし、結婚したこともありません。

4. 子供の頃、誰と一緒に住んでいましたか？

↓私は母、父、姉と一緒に育ちました。

・あなたに兄弟がいる場合、あなたとの年齢差は何ですか？

↓私の姉は2歳上、30歳です。

・あなたの両親の仕事は何でしたか？

↓私の母は主婦で、父はプロダクションマネージャーでした。

5. 家族の中に、アルコール依存症、精神障害、身体障害、慢性疾患、非行などの問題を抱えている人がいますか？

↓母はずっとうつ病に苦しんでいます。母の父は幼い頃に亡くなりました。私の母

は25年近く祖母と話をしていません。私の母は甲状腺の問題も抱えています。私の姉は糖尿病患者です。

6. 一緒に住んでいない兄弟などがある場合は、その人とその理由を教えてください。

↓姉の他に兄弟はいません。私の母と姉はまだ一緒に住んでいます。私の姉も家の外に住んだことはなく、結婚もしていません。

7. 深刻な怪我や誰かの自殺など、人生で重大な経験はありますか？

↓私の父は最近COVID19で亡くなりました。

私はTAWが一元論であることを理解していますし、受け入れています。そして、すべてがどのようにつながっていて、どのように私の潜在意識から実行されているかを学ぶことにわくわくしています。私はTAWに深い興味を持っており、それは未来の心理学だと感じています。